

地域福祉学科2022年度2、3年次カリキュラムマップ

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
1	にいみの文化	◎		△	○	△	◎
1	にいみの保健医療福祉	△	△	△	○	◎	◎
1	にいみ地域協働演習	○		○	◎	◎	○
1	健康科学Ⅰ(健康・医療論)	○	◎	△	○	◎	○
1	健康科学Ⅱ(身体の仕組みと機能)	◎	◎	△			○
1	健康科学Ⅲ(基礎病態学)	○	◎	△	○		○
1	健康科学Ⅳ(病気の治療)	○	◎	△	○		○
1	基礎ゼミナールC	△	△	◎	◎	○	◎
1	哲学	○	△	○	○	△	○
1	文学	○		○			◎
1	倫理学	△		△	◎	○	
1	美術	◎					◎
1	音楽	◎			△		◎
1	日本国憲法	○	△	△	○		
1	経済学	△	△		◎	△	△
1	社会学	○	◎		◎	◎	
1	教育学	○		○	○	○	○
1	心理学	○	○	◎	○	△	○
1	スポーツ実習A	◎		◎			○
1	スポーツ実習B	○	○	◎	○		◎
1	生涯スポーツ論	△	○	△	○		◎
1	ICTリテラシーⅠ	△	◎	△	○	△	◎
1	ICTリテラシーⅡ	△	◎	○	○	△	◎
1	自然科学Ⅰ	○	◎	△	○		◎
1	自然科学Ⅱ	○	◎	△	○		◎
1	英会話Ⅰ	○		◎			
1	英語Ⅰ	○		◎			

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
1	国際コミュニケーション	○		○			○
1	手話	◎	◎	◎	○	○	○
1	国語表現法	△		◎		○	◎
1	社会福祉の原理と政策Ⅰ	◎	○		○	△	
1	社会保障Ⅰ	△	○		△	○	○
1	認知症の理解Ⅰ	◎	◎	◎	○	◎	△
1	介護福祉論	◎	◎	◎	○	○	△
1	コミュニケーション技術Ⅰ	◎	◎	◎	○	○	△
1	福祉サービス入門実習	◎	◎	◎	◎	◎	○
1	社会福祉の原理と政策Ⅱ	◎	○	△	○	△	
1	社会保障Ⅱ	△	○		△	○	○
1	高齢者福祉	◎	◎		○		
1	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	◎	○	○	◎	◎	◎
1	ソーシャルワーク演習Ⅰ	◎	○	◎	△	△	
1	障がいの理解Ⅰ	◎	◎	○	○	○	△
1	発達と老化の理解Ⅰ	◎	◎	○	○		○
1	こころとからだのしくみⅠ	○	◎	△	◎	○	○
1	こころとからだのしくみⅡ	○	◎	△	◎	○	○
1	コミュニケーション技術Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	
1	生活支援技術Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	○
1	生活支援技術Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	○
1	介護過程総論	◎	◎	◎	◎	○	△
1	介護総合演習Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	△
1	介護福祉実習Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	○
1	医療的ケアⅠ	◎	◎	△	△	◎	◎
2	地域防災論	◎	◎	△	○	△	
2	地域防災演習	◎	◎	◎	△		
2	英会話Ⅱ	○		◎			

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
2	英語Ⅱ	○		◎			
2	健康科学英語	○		○			○
2	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	○	◎	○	○	◎	△
2	地域文化実習	◎	○	○			○
2	入門ゼミナール	◎	◎	△	◎	△	◎
2	障害者福祉	○	○		◎	△	
2	児童・家庭福祉	◎	○		◎	△	
2	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	◎	○	◎	○	○	◎
2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	○	◎	○	◎	◎	◎
2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	◎	○	◎	◎	◎	◎
2	ソーシャルワーク演習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	○	
2	ソーシャルワーク演習Ⅲ	◎	◎	◎	◎	◎	
2	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	◎	◎	○			
2	社会調査論Ⅰ	△	○		◎		
2	社会調査論Ⅱ	△	○		◎		
2	社会保険労務概論Ⅰ	△	△	△	○	△	○
2	社会保険労務概論Ⅱ	△	△	△	○	△	○
2	民法概論Ⅰ	○	○		○	△	○
2	民法概論Ⅱ	○	○		○	△	○
2	医療福祉関係法規	△	○		○	◎	
2	行政法Ⅰ	○	○		○	○	○
2	行政法Ⅱ	○	○		○	○	○
2	行政書士概論Ⅰ	○	○		○	○	○
2	行政書士概論Ⅱ	○	○		○	○	○
2	公共政策論		○	△	◎	◎	○
2	福祉教育・ボランティアコーディネーション論	◎	◎				
2	SDGsと社会福祉	○	◎	△	○	◎	
2	認知症の理解Ⅱ	◎	◎	◎	○	◎	△

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
2	障がいの理解Ⅱ	◎	○	○	◎	○	
2	発達と老化の理解Ⅱ	○	◎	△	○	△	○
2	心理的支援の知識・技術		○	◎	△	○	◎
2	アクティビティ活動援助法Ⅰ	◎	◎	○	△		
2	介護の基本Ⅰ	◎	◎	◎	◎	○	△
2	介護の基本Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	生活支援技術Ⅲ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	生活支援技術Ⅳ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	生活支援技術Ⅴ	◎	◎	○	◎	○	○
2	生活支援技術Ⅵ	◎	◎	△	○	◎	△
2	生活と家事の支援学	◎	◎	○	◎	○	○
2	介護過程演習Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	介護過程演習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	介護総合演習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	△
2	介護福祉実習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	○
2	共生社会実践演習Ⅰ	◎	◎	◎	◎	◎	△
3	チームアプローチ演習	◎	◎	◎	◎	◎	◎
3	英語論文講読	○		○			○
3	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	○	◎	○	○	◎	△
3	専門ゼミナール	○	◎	△	◎	△	◎
3	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	◎	○	◎	○	◎	◎
3	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	○	◎	○	○	◎	△
3	貧困に対する支援	◎	◎		○	△	
3	権利擁護を支える法制度	◎					
3	保健医療と福祉	○	○	○	○	○	△
3	社会福祉調査の基礎	○	○				
3	刑事司法と福祉	◎	◎		○	○	
3	福祉サービスの組織と経営	○	○	○	○	○	

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
3	ソーシャルワーク演習Ⅳ	◎	◎	○	◎	◎	
3	ソーシャルワーク演習Ⅴ	◎	◎	○	◎	◎	
3	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	◎	◎	○			
3	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	◎	◎	○	◎	○	
3	ソーシャルワーク実習指導Ⅳ	◎	◎	○			
3	コミュニティ・ソーシャルワーク実習	◎	◎	◎	◎	◎	
3	ソーシャルワーク実習	◎	◎	◎	◎	◎	○
3	社会調査論Ⅲ	△	○		◎		
3	社会調査論Ⅳ	△	○		◎		
3	社会調査演習	△	○		◎		
3	NPO事業論			△	◎	◎	○
3	社会福祉士開業論				○	◎	◎
3	医療と福祉の社会学	○	○		◎	△	
3	中山間地域の保健医療福祉政策	○	○		○	○	
3	国際保健医療福祉政策	○	○		○	○	
3	災害ソーシャルワーク	◎	◎		○		
3	ソーシャルキャピタルとコミュニティデザイン	○	◎		◎	△	
3	子育て支援論	◎	○		◎	△	
3	認知症のある人への生活支援・連携	◎	◎	◎	◎	◎	○
3	疾患・障害がある人への生活支援・連携Ⅰ	◎	◎	○	○	○	△
3	アクティビティ活動援助法Ⅱ		◎	◎	△		
3	介護の基本Ⅲ	◎	◎	◎	◎	◎	○
3	介護の基本Ⅳ（リハ）	◎	◎	△	○	○	
3	生活環境支援技術	○	◎		◎	○	○
3	介護総合演習Ⅲ	◎	◎	◎	◎	◎	△
3	介護福祉実習Ⅲ	◎	◎	◎	◎	◎	○
3	共生社会実践演習Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	△
3	公共政策インターンシップ	△	○	◎	△	△	○

◎：深く関係する、○：関係する、△：少し関係する

開講年次	授業科目の名称	卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）に示している修得すべき能力					
		1)豊かな教養と地域福祉の専門職としての高い倫理観 【教養・倫理】	2)地域福祉学を追求する専門職として必要な知識・技能 【知識・技能】	3)福祉対象者等と信頼のある関係を築き、福祉専門職として意思の疎通を適切に図る力 【コミュニケーション力】	4)個人・家族・集団・地域の福祉的課題を発見し、その解決に向けて支援することができる力 【課題解決力】	5)地域共生社会に向け、多職種と連携・協働していくことができる力 【地域連携、多職種連携力】	6)生涯を通じて学び続け、専門職としてのキャリア形成を実践できる力 【生涯学習、キャリア形成】
4	地域福祉研究	○	◎	△	◎	△	○
4	ソーシャルワーク実習指導V	◎	◎	○	◎	○	○
4	社会調査論V	△	○		◎		
4	社会調査実習I	△	○		◎		
4	社会調査実習II	△	○		◎		
4	介護の基本V（リスキマネ）	◎	◎	○	○	◎	△
4	生活支援技術VII	◎	◎	○	○	◎	○
4	食生活支援技術	○	◎		◎	○	
4	生活支援のための運動学・生活支援のためのリハビリテーションの知識	△	◎	◎	○	○	◎
4	福祉用具と住環境		◎		○	○	◎
4	介護福祉事例研究（施設）	◎	◎	◎	◎	◎	○
4	介護福祉事例研究（在宅）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
4	介護総合演習IV	◎	◎	◎	◎	◎	△
4	介護福祉実習IV	◎	◎	◎	◎	◎	◎
4	医療的ケアII	◎	◎	△	△	◎	◎
4	医療的ケアIII	◎	◎	△	△	◎	◎
4	医療的ケアIV	◎	◎	○	△	◎	◎
4	介護予防運動指導I	◎	◎	○	○	△	△
4	介護予防運動指導II	◎	◎	○	○	△	△
4	共生社会実践演習III	◎	◎	◎	◎	◎	△